

## 令和5年度・学校評価児童アンケート結果について

### 1. 回答数

317名中、299名分の回答がありました。

### 2. 集計結果の分析

A:十分できている（十分している）                      B:おおむねできている（おおむねしている）  
 C:あまりできていない（あまりしていない）            D:全くできていない（全くしていない）

※指数は、Aを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点として回答者数を乗じて、A、B、C、Dの回答者の合計から平均点を求めたものである。

但し、③④⑤⑥⑦⑪⑬の項目については、令和5年度より追加したため、令和4年度の指数はなし。

指数の最大値は4、中央値は2.5である。

ちなみに、おおむね

A、Bの回答数が80%、C、Dの回答数が20%の時、指数は3.1（ $3.5 \times 0.8 + 1.5 \times 0.2$ ）

A、Bの回答数が90%、C、Dの回答数が10%の時、指数は3.3（ $3.5 \times 0.9 + 1.5 \times 0.1$ ）

### 3. 分析

評価は、「学習」「生活」「健康安全」「教育相談」の4つのカテゴリで実施し、質問は16項目としました。集計結果では、A、B、C、Dの回答者の回答を点数化した指数で見ると項目中13項目が3.1以上、そのうち9項目が3.3以上の評価でした。全体的には概ね良好ですが、「教育相談」の項目については、C・Dと評価する回答の出現率が、他のカテゴリの項目よりも高くなっており、今後の改善と対策が必要です。

#### 「学習」

	質問事項	A 十分できている (十分している)	B おおむねできている (おおむねしている)	C あまりできていない (あまりしていない)	D 全くできていない (全くしていない)	平均	
						R5指数	R4指数
1	学校の授業はわかりやすいですか。	55.9%	35.8%	6.7%	1.7%	3.5	3.5
2	自分から進んで学習に取り組んでいますか。	27.1%	49.2%	21.4%	2.3%	3.0	3.1
3	自分から進んで本を読んでいますか。	42.8%	27.8%	22.7%	6.7%	3.1	
4	タブレットを上手に使って学習に取り組んでいますか。	60.2%	34.1%	4.7%	1.0%	3.5	
5	道徳の授業で学んだことを生活で活かすことができますか。	41.5%	43.1%	12.7%	2.7%	3.2	
6	先生はわからないところをわかるように教えていますか。	57.2%	28.8%	11.7%	2.3%	3.4	
7	外国語の授業に進んで取り組んでいますか。	39.8%	40.1%	16.4%	3.7%	3.2	

「学習」に関しては、ほとんどの設問で80%以上の肯定的な評価となりました。特に設問1「学校の授業はわかりやすいですか。」で、昨年度と同じく指数3.5と高い評価となっています。子供たちは、おおむね授業について満足しているようです。また、設問4「タブレットを上手に使って学習に取り組んでいますか。」についても、指数3.5と高い評価となっています。子供たちは、タブレットを活用し学習が進められていると感じているようです。その反面、設問2「自分から進んで学習に取り組んでいますか。」は指数3.0と他の設問に比べ低い評価となりました。今後、子供たちの学習に対する主体性を育む指導方法の工夫に努めていきます。

「生活」

	質問事項	A 十分できている (十分している)	B おおむねできている (おおむねしている)	C あまりできていない (あまりしていない)	D 全くできていない (全くしていない)	平均	
						R5指数	R4指数
8	楽しく安心して学校生活を過ごしていますか。	61.2%	31.4%	5.4%	2.0%	3.5	3.6
9	先生や友達に自分からあいさつをしていますか。	51.2%	37.8%	8.4%	2.7%	3.4	3.4
10	友達と仲良く協力して活動していますか。	62.5%	30.4%	5.7%	1.3%	3.5	3.6
11	わんぱく活動では、楽しく活動することができますか。	74.6%	17.1%	5.0%	3.3%	3.6	

「生活」に関しては、4項目とも指数3.4以上と高い評価となっています。子供たちは、おおむね学校生活や友達関係について満足しているようです。特に、本校の特色であるわんぱく活動に関しては、指数3.6と非常に高い評価となっており、わんぱく活動通した異学年交流は、子供たちにとって良い影響を与えていると推察できます。挨拶については、校内だけでなく登下校時の見守りの方、スクールガードの方などお世話になっている方々にも積極的に挨拶ができるように、また、相手のことを考えた言葉遣いや行動、態度についても各学年の発達段階に応じ

「健康安全」

	質問事項	A 十分できている (十分している)	B おおむねできている (おおむねしている)	C あまりできていない (あまりしていない)	D 全くできていない (全くしていない)	平均	
						R5指数	R4指数
12	休み時間など進んで体を動かしていますか。	55.2%	29.1%	13.4%	2.3%	3.4	3.4
13	健康や安全に気をつけて生活していますか。	62.2%	29.8%	6.4%	1.7%	3.5	3.6
14	給食を残さずしっかりと食べることができますか。	48.8%	25.1%	19.7%	6.4%	3.2	

「健康安全」に関しては、3項目中2項目が、指数3.4以上と高い評価となっています。子供たちは、日常的に進んで運動したり、健康安全に気を付けて生活しているようです。ただ、休み時間など進んで体を動かしていないと感じている子も少数います。ロング昼休みを活用した運動遊びなど体を動かす機会を積極的に設け、多くの子供たちが主体的に体を動かされるよう努めていきます。また、給食に関しても70%以上の児童が残さずしっかりと食べていると回答し、おおむね満足しているようです。食育もさらに推進させ、子供たちのよりよい健康状態を目指していきます。

「教育相談」

	質問事項	A 十分できている (十分している)	B おおむねできている (おおむねしている)	C あまりできていない (あまりしていない)	D 全くできていない (全くしていない)	平均	
						R5指数	R4指数
15	カウンセラーの先生を知っていますか。	38.1%	22.7%	18.7%	20.4%	2.8	2.8
16	困ったとき、先生やカウンセラーの先生に相談していますか。	26.8%	26.4%	22.4%	24.4%	2.6	2.9

「教育相談」に関しては、2項目とも指数2.8以下と他のカテゴリー比べかなり低い評価となっています。設問16「困ったとき、先生やカウンセラーの先生に相談していますか。」について、C・Dと回答した子供の中には「困ったことがないので相談していない。」という理由で回答した子も含まれていると考えられます。また、設問15「カウンセラーの先生を知っていますか。」についても、スクールカウンセラーの存在は知っていても「相談したことがないので、よくわからない」という理由でC・Dと回答した子供がいると考えられます。しかし、相談しやすい環境の整備が不十分と考えることもできますので、相談体制については、悩み事相談箱の周知やスクールカウンセラーだよりの紹介などを行い、子供たちが相談しやすい環境作りに取り組んでいきます。また、教育相談の職員研修を進めていきながら、小さな変化も見逃さないよう児童一人一人をしっかりと見取り、教員から進んで声をかけるなど児童の困り感をいち早くつかめるよう取り組んでいきます。